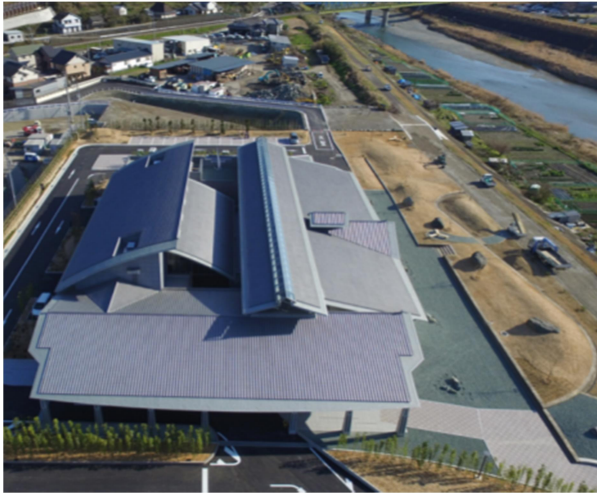


美馬西部共立火葬場せせらぎの風

公園と一体となった火葬場



鳥瞰：公園と一体的に整備



光庭



配置図



南外観



北外観

計画概要

はじめに

本火葬場が位置する「つるぎ町」は、徳島県の北西部、吉野川のほぼ中流域に位置する。南部は急峻な山々がそびえるが気候は比較的温暖多雨な地域である。組合は、火葬場の老朽化にともない、凍結時に通行が困難になる山間部から、施設を誰もが利用しやすい町の中心部に移転整備を行うこととした。敷地は吉野川と貞光川の合流地点にあたり、美しい景観が広がっている。

整備にあたって設計プロポーザルにより選定された。

地域になじみ、そっと寄り添う環境の創造

火葬場は町の中心部に位置し、周辺環境との調和が求められた。そのため敷地全体

を公園として捉え美しい風景や散策道を地域に提供する。建物デザインは、故郷の豊かな川・緑濃い山になじむ緩やかな曲線と穏やかな勾配のデザインとし、「住民の過去と未来を結ぶ絆の場」として誰にも愛される文化施設であることを示す。

暮らしの場からの見え方に配慮

敷地は周辺より上がった場所に位置し、四方よく見える位置にある。そのため、炉機械配置を工夫し階高を押さえ圧迫感を無くすように努めた。さらに、垂直壁面を極力避け建物を分節化するとともに屋根は曲面を多用し、いぶし銀本瓦と相まってやさしい落ち着いたイメージを創り出す。

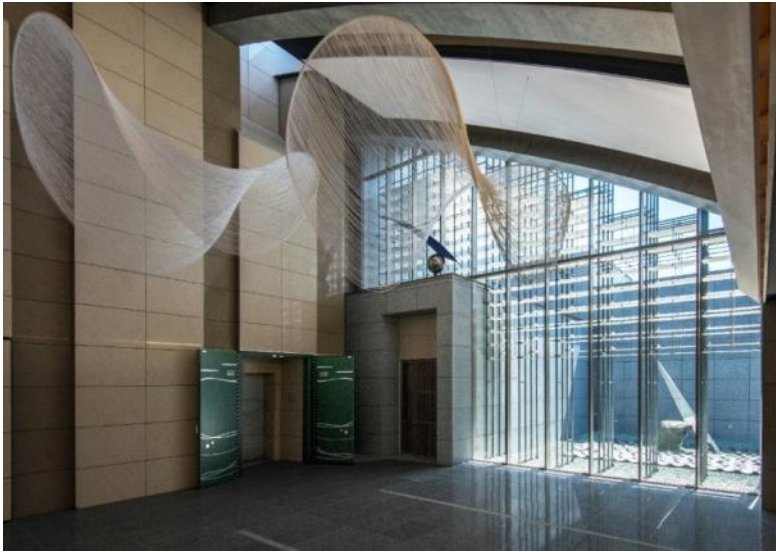
故人を心ゆくまでお見送りできる空間

火葬炉が3炉に対し、2ユニットの告別収骨ホールを設ける。ユニット（告別・収骨室）には炉が2炉（1炉）あるが、各炉扉は内装と同化する仕上げとする。会葬者は他の扉を意識することなく自分たちだけの空間としてユニットを利用できる。

公園と一体的に整備

敷地に隣接した吉野川・貞光川の河川敷についても火葬場と一体的に整備した。桜を中心とした並木を創り、住民に憩いの空間を提供する。

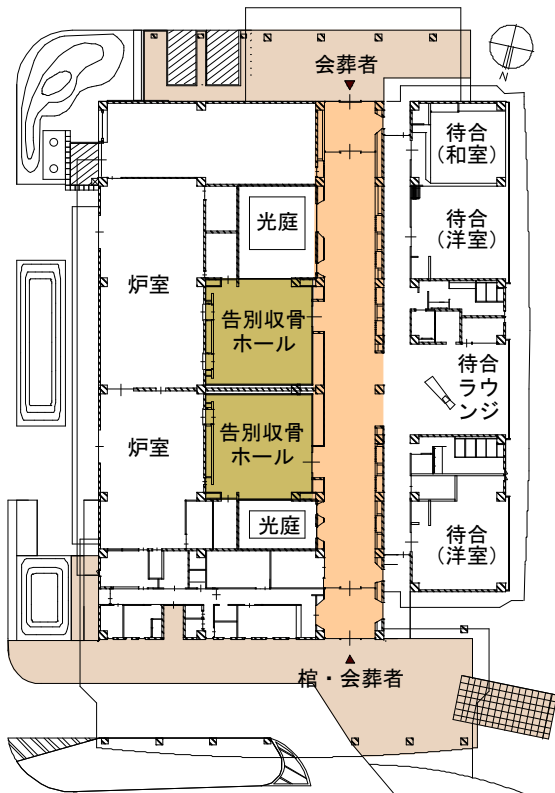
いつでも入れる公園は、住民と火葬場を違和感なく結びつける。



告别・収骨ホール



光庭



1階平面図



玄関ホール



待合ラウンジ

■建築概要

施設名称 せせらぎの風
 発注者 美馬西部共立火葬場組合
 所在地 徳島県つるぎ町せせらぎ1
 敷地面積 6,612.17 m²
 建築面積 2,292.648 m²
 延床面積 1,693.569 m²
 主要施設 火葬炉3基
 告别・収骨ホール2室、
 待合室3室、待合ラウンジ
 駐車台数 乗用車27台、身障者2台
 マイクロバス3台
 階数 平屋建

構造 R C造一部鉄骨造
 寸法 最高高さ 11.439m
 地域地区 都市計画区域

■主な外部仕上

屋根：いぶし銀和瓦葺き
 外壁：御影石貼、打放しコンクリート浸透
 性吸水防止剤下地フッ素樹脂カラ
 ークリヤー、磁器質タイル
 建具：アルミ製及び鋼製

■主な内部仕上

床：御影石、タイルカーペット、

壁：御影石貼り、大理石、複層塗材コテ
 仕上げ
 天井：化粧石膏ボードスクエアトーン、
 アルミスパンドレル

■設計・施工

設計・監理 (株)内藤建築事務所
 施工 西松建設株式会社
 株式会社宮本工業所
 火葬炉設備工事 平成26年度
 基本・実施設計 平成27年度
 建設工事 平成27年度
 共用開始 平成28年4月